

# 福井県高P連 会報

発行人 福井県高等学校PTA連合会  
 (福井県生活学習館「ユウ・アイふくい」内) 入 場 理  
 URL: <http://koupren-fukui.gr.jp/>



令和6年度北信越高等学校体育大会 第46回北信越高等学校ホッケー選手権大会 優勝 丹生高等学校女子ホッケー部



会長挨拶

## AI社会を見据えた 教育環境を

入 場 理

令和6年度福井県高等学校PTA連合会会長を務めさせていただきます藤島高等学校PTA会長の入場理です。大役を仰せつかり、責任の重大さを痛感しております。会員の皆様におかれましては、日頃より各単位PTAを通して子どもたちを温かく見守って頂き誠にありがとうございます。

私も会長として、皆様方が望まれるような活動を心掛けてまいります。子どもたちのために、学校・家庭・地域のつなぎ役として、役員、理事の皆様と共に一生懸命努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

まず、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。大災害の前で我々は小さな存在ですが、力を合わせれば必ずや復興出来ると信じております。

さて、新型コロナウイルス感染症の位置づけが五類に移行して一年あまりが経過し、マスクを着用していた方もお見かけすることが少なくなり、コロナ禍以前の日常が戻ってきたように思われますが、まだまだ予断は許されない状況だと思います。

私たちPTAの目標は、全ての子どもたちが、安全・安心な中で学び成長できる環境を整えることです。さらに、子どもたちにとって高校時代は、学問だけでなく人間関係を構築し、社会性を養っていく重要な時期です。私は、保護者の皆様と共にその成長を支えるために、会員相互の連携と協力をより一層強化してまいりたいと思っております。

高等学校PTA連合会では、学校行事や地域活動と併せ、高P連としての活動を通じて保護者同士や教職員との交流を深める機会を提供しています。これらの活動を通じて、情報交換や意見の共有を行い、それぞれの学校の発展に寄与することを目指しています。ぜひ多数の会員の方々の参加を願っています。

また、昨今の社会情勢を踏まえ、デジタル化やリモート学習の進展に対応するためのサポートも重要な課題となっております。保護者の皆様のご意見を積極的に取り入れ、情報の共有や提供を行い、柔軟で効果的な対応策を講じていく所存です。

最後になりますが、高等学校PTA連合会は会員の皆様の声を大切にしていきます。ご意見やご提案がございましたら、ぜひお聞かせください。共に協力しながら、より良い教育環境を築き上げていきましょう。今後とも、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

第六十二回県高P連年次総会

新会長に入場 理氏(藤島高校PTA会長)を選出!

令和六年度の年次総会が六月五日(水)、AOSSEA県民ホールで、各単位PTAから会員百二十二名が参加して開催された。前田武彦副会長の「開会のことば」の後、挨拶に立った後藤正邦会長は、「令和五年度の福井県高P連は、十八歳成人に関する問題と、給特法と教員の働き方改革の問題をテーマとして取り上げて活動しました。これらについては、会報においてもしっかりと取り上げておりますので、この機会にぜひともお目通しいただきたいと思っております。」

昨年、「大変革のときにあつて、高校教育の進展・充実のために私たちは何をすべきなのか？」を考え、行動していくことが、令和五年度の県高P連のテーマだと申し上げました。

そのテーマに沿った活動は、ある程度は成し得たと自負しております。

しかし、私どもがたった1回だけテーマとして取り上げただけでは、抜本的な改革・改善にはつながっていきません。変革を着実に実現していくためにも、引き続きこういった問題に関心を寄せていただければ幸いです。

一方、自分自身も、本当に踏み込むべきところまで踏み込むことができなかつた、変えるべきところを変えきることができなかつたとの反省もあります。

皆様には、私の悔いを少しでもご理解いただいて、そういった思

いを残すことの無いよう、必要・有意義と考える活動をお進めください。

今後の高P連や各単位PTAのあり方や活動の内容は、皆様ご自身のお考えと行動によって切り拓いていただきたいと思います。

皆様のご活躍により、福井県の高校生たちが学び育つ環境がますます良くなっていくことを、ご期待申し上げます。」と話された。

次に、来賓として出席された藤丸伸和県教育委員会教育長は、高P連年次総会が盛大に開催されることへのお祝いの言葉と表彰を受けられる方々への感謝の言葉に続けて、「四月に教育庁に異動してから、すべての県立高校を回らせていただきました。今日も午前中に敦賀高校と敦賀気比高校にお邪魔して、熱心に学習に励む生徒の様子を拝見しました。どの学校も高校の魅力化に取り組んでいることが伝わり、少子化や変化の激しい時代に、どのような教育をすべきか教職員が試行錯誤しながら、日々実践をしていることを実感しました。本日、ご参会の校長先

生や教頭先生にはこの場をお借りして感謝を申し上げます。また、教育活動を支えていただいている会員の皆様のご支援にも感謝申し上げます。

まさに福井の教育の良さは、家庭と地域と学校が連携して、子どもたちを見守り、育てていることに感じます。

高校では、タブレットの利用や探究学習が普及し、先生方も教える側から、子どもたちの個性を引き出す側へと役割を変えながら、生徒が主体的に関心を深め、学びたいことを自ら見つけ、深めていくという教育が実践されています。

私は三月まで、新幹線整備やまちづくりを担当する未来創造部の部長という立場にいました。三月に新幹線が開通し、福井の街がにぎやかになったことを実感しています。まちづくりをしていて感じるのは、主体的に関わってくださる県民が多い地域が活性化するということです。福井の子どもたちが、福井の将来について、共に学ぶ機会をこれから作っていきたくと考えています。地域の未来に明るい見通しがあれば、子どもたちも福井の良さを再認識し、地元への進学や就職にもつながると思えます。

最後にPRをさせていただきます。本年度、第四十四回近畿高等学校総合文化祭が本県で開催されます。このイベントは、近畿地方の二府八県の高

の文化的交流を深めることを目的にしています。本県で開催されるのは十年ぶり、十一月十五日から二十四日までの十日間に福井市、坂井市、鯖江市の十二会場で開催されます。本県の高P連が設定したテーマ「福いっばいの文化の花、笑顔の花を咲かせよう」のもと、高校生が総合開会式の企画を計画しているところ

です。こうしたプロセスも大変すばらしい試みだと思えます。会員の皆様にもぜひ会場に足を運んでいただきたいと思います。

結びになりますが、福井県高等学校PTA連合会のみならず、ご発展と本日も集りの皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈りし、簡単ではございますが、お祝いの言葉とさせていただきます。」と挨拶された。

続いて、来賓の山崎良成県高等学校長協会長(藤島高校校長)は、年次総会が盛大に開催されることへのお祝いの言葉に続けて、「先月、春季総体が県内各地で行われました。この日に向けて一生懸命努力を重ねてきた彼らの一瞬一瞬にかける真剣なプレーには心を打たれるものがありました。人が何かに一生懸命うちこむ姿は本当に美しいものです。近年、こうした大会に赴くと、保護者の方々がたくさん応援にいらしていることを実感します。会場は生徒や保護者の声援・熱気で包まれ、まさに一体となって試合を作っていると感じました。春季総体は、特に三年生にとつては最後の大会でしたので、さぞ保護者の声援に勇気づけられたことと思います。熱い声援をありがとうございます。試合に勝敗はつきませんが、どちらにも大きな感動があり、一人ひとりの生徒が大きく成長したことを実感しました。」



山崎良成校長協会長祝辞



後藤正邦高P連会長挨拶



藤丸伸和教育長祝辞



高P連会長表彰



県教育委員会表彰



6年度役員新任挨拶



5年度役員退任挨拶

この秋には、近畿総合文化祭や全国育樹祭が本県で行われます。また、北陸新幹線の開通にもなうイベントが県内各地で行われています。こうしたイベントを通して、高校生がさらに活躍し本県を全国に発信していつてほしいと思います。さて、今、教育界は大きな変革期にあります。福井県は他県に先駆けて探究活動にいち早く取り組んできましたが、今後、その質を高めていくには外部の方々との連携が欠かせません。一方、教員の働き方改革や不登校、進路などの課題にも外部との連携は欠かせなく、なっています。したがって、これまで以上に地域社会全体で取り組んでいくことが必要

なっています。生徒からみて最も身近な大人は保護者・PTAです。以前はPTAを学校の応援団に例えましたが、今後はさらに前に出ていただき、PTAと学校が一緒になって学校を作っていく関係が求められます。春季総体を生徒と保護者が一体となって盛り上げたように、学校教育のいろんな場面で、生徒と保護者が一緒に活動し感動し合える場面を作り上げていきたいと思います。そのために、我々教職員は学校をもっとオープンにしてい

くように努めなければいけません。これから新しい取り組みをしていく学校に、これからも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。」と挨拶された。

来賓祝辞の後、表彰状贈呈に移り、PTA活動に特に功績のあった五名が県教育委員会から表彰され、各校PTA活動に貢献された四十四名の方々が当連合会会長から表彰された。続いて広報紙コンクルの表彰が行われ、最優秀賞の藤島高校、科学技術高校以下八校のPTAが表彰された。

その後議事に移り、令和五年度事業報告、会計決算報告が承認された後、役員改選が行われ、会長に入場理藤島高校PTA会長が選出された。退任役員を代表して後藤正邦会長、新任役員を代表して入場理会長の挨拶の後、議事が再開、令和六年度事業計画案・予算案が審議・承認され、年次総会は終了した。

一、被表彰者氏名(敬称略・五十音順・役職は令和五年度時)

\*県教育委員会表彰

- 県高P連理事・金津高校PTA会長 梅田理香
- 県高P連副会長・敦賀工業高校PTA会長 梶健太郎
- 県高P連副会長・藤島高校PTA会長 後藤正邦
- 県高P連副会長・勝山高校PTA会長 出口岳彦
- 県高P連副会長・武生商工高校PTA会長 前田武彦

\*県高P連会長表彰

各校より推薦されたPTA役員 四十四名

二、令和六年度県高P連役員氏名

会長 入場 理 (藤島)

副会長 八木 康史 (金津)

理事 生島 直樹 (科学技術)

監事 柘植 貴成 (足羽)

大熊 彰子 (武生東)

田中 宏直 (大野)

勝 児玉 (武生商工)

矢田 弘 (敦賀気比)

川口 宜亮 (丹生)

大江 康司 (若狭東)

三、令和六年七月以降の主な行事

- \*北信越地区高P連研究大会長野大会 七月五日(金)・六日(土) ホクト文化ホール
- \*全国高P連大会茨城大会 八月二十二日(木)・二十三日(金) 水戸市・ひたちなか市・小美玉市
- \*キャリアガイダンス研修会 九月七日(土) 県生活学習館多目的ホール
- \*研究大会 十一月二日(土) A OSS A 県民ホール

特集！

調査広報委員会座談会

「18歳成人！保護者が思うこと」

とき 令和6年3月8日



調査広報委員会では高P連会報第75号にて「成年年齢引き下げについて」を特集しました。成年年齢の定義や注意点は理解いただけたのかと思います。しかし、日頃のPTA活動のなかで、保護者として実際に我が子が18歳成人を迎えることへの思いは様々であることが窺えます。そこで、調査広報委員も保護者として率直な思いを語り合いました。

参加者



岩 岩崎委員



生 生島委員



後 後藤会長



梅 梅田委員



戸 戸川委員



久 久保委員

選挙権について

- 梅 本日は以前からの議題にありました「18歳成人について」保護者としての不安や期待などを自由に語り合ひましょう。
- お子さんに「今日から成人だよ。」とか話しますか？
- 生 親としては我が子が成人になるといってもピンとはこないです。それよりも進路が大事になってしまっています。
- 梅 そうですね。18歳成人で一番の問題は選挙でしょうか。
- 岩 以前、我が高校には移動投票所が設けてありました。学生のうちから投票に行く癖をつけるっていうことでしようね。
- 梅 お子さんに投票に行くように誘ったりはしますか？
- 岩 卒業してすぐの選挙で一緒に行こうと誘いました。子どもは「行かなあかんの？」みたいな感じだったので、「そんなこと言わんと行こうよ」と誘いました。皆さん、お子さんと選挙や政治についての話はしますか。
- 久 我が子は、選挙カーで回る議員よりも、SNSで政策を発信している議員を知っている人が多いのではないかと言っています。
- 生 我が子とはほとんどしませんが、知事合の議員の議会での質問内容について少し話したりはします。

校則・アルバイト・バイク免許について

- 梅 子どもにとつて議員は遠い存在かもしれないですが、地元の議員ですと、例えばお祭りで一緒に神輿を担いでくださったりして顔馴染みになったりもします。そこから少しでも政治に興味を持ってくれるといいのですが・・・
- 久 18歳になったら政治活動は自由ですよ。若者が政治に関心を持つにはどうすれば良いのでしょうか？
- 後 本来は自由になるはずですが、高校の生徒心得に「政治的活動はしないこと」とあって、18歳でも高校生は政治的活動を行うことができないように見えるのが現状です。普段から社会に対して如何に関心を持てるか、特に「18歳になると社会の構成員になる」という自覚をどう育てていくのが大切であり、投票はその一つだと思っています。
- 岩 アルバイトとかバイク免許の取得については各校校いかがですか？アルバイトは進路が決まってから許可を受ける生徒もいますよね。
- 後 進学校だと、よほど家庭の事情がない限り認めてくれない。一方で、実業系の学校だと割と緩やかに運用されているとの話も聞きます。
- 生 進路が決定し生徒指導部が認めれば許可できるという学校が多いですよ。
- 岩 成人したら職業選択の自由があるから縛るわけではないですよ。
- 後 そうですよ。ですから学校はそのギャップにまだしばらく悩み続けることになるのではないかと思います。
- 岩 完全に解禁してしまうのも如何かと

戸 いう声もありますね。  
 運転免許はやはり事故が心配ですね。根本的なところを考えると、免許を取らずのお金を出すのも学校ではないですね。

後 これまで、保護者が本来、家庭で自分たちが教えるべきことを、学校で指導していただきたいと持ち込む。それに對し学校が、とにかくルールを作っていく。地域からの苦情も学校が対応してきたわけですね。これは教師の働き方改革にも関係していると思うのですが、「学校の問題ではないものはご家庭で指導してください」という意識に変えていかなないと学校に苦情が入ることが続くでしょうね。

梅 校則も含めたルール改正を行うにあたり、過去に県ではモデル校が指定されたそうです。最初に五校がモデルケースとして、校則の見直しを生徒たちが中心となりスタートしたそうです。そこにいくつかまた新たにモデル校が増えてきて、広げて話し合いができ、そんな場で一番言われたのが制服のジェンダーレスだそうです。

契約のしくみ

梅 「子どもに18歳成人を自覚させていく必要」との声もありますが、やはり高校生の保護者としてはあえて自覚するようなことは言い難いですね。まあ、それよりは勉強をしてほしい、というのが本音でしょう。

梅 何でも18歳の社会人と同じことができるのかという「いやいやあなたは高校生だからまだ無理だよ」とい

うところはいきついてしまいます。銀行などの子どもの預金口座についても、18歳成人後は原則子ども本人が管理することとなります。まだ高校生なので親が関わることが多くあるのに委任状が必要だったりとか、もどかしい気分になることがあります。

久 子どもは卒業して社会に出ることで「成人」になったことを感じるのではないのでしょうか。例えばクレジットカードが作れるようになるなど。20歳成人の頃は、高校卒業してから2年間で多くの人を見て勉強し、社会の一片で採まれながら進んでいましたよね。

岩 近頃は大学入学1ヶ月ぐらいで詐欺まがいの連絡が来るようです。心配なのは大学入学直後や卒業前に多い書物の販売や団体活動の勧誘ですね。

後 基本的に私は「一括払いのみ。翌月必ず払える範囲で使う。」という約束でクレジットカードも子どもにも持たせません。使うことで使い方を覚えることがすごく大切だと考えています。18歳成人になると消費者被害などの問題が起ころる可能性が高まるので指摘がありました。今のところは心配していた問題は起こっていないようです。

戸 取り返しのつく失敗を絶対経験しておかないと、本当に危ないことに気が付かなくなりますね。梅 そうですね。親元を離れて寂しくなっている時期に勧誘されたとき、警戒心を持って対応できるかなというの心配ですね。全部を悪いことだと思いなさいっていうのも違うと思いますし、そこをどう伝えるべきなのか迷います。18歳成人の考え方を尊重しながらサポートする感じ

後 正しいのかもしれませんね。18歳になる時に慌てるのではなく、高校入学時に「あと2年後、3年生で18歳になったら、あなたもそこで大人になるんだよ。いろいろと制約はあるけど、契約もできるよ。」ということを持って自覚を促していくのは必要かと思えますね。そして、取り返しのつく失敗を高校生のうちに経験させておくことが大切ではないでしょうか。梅 本日にそうですね。親子の会話は大切です。本日はありがとうございました。

『座談会を通して』

全国高P連が今年度、高校生と保護者の進路に関する意識調査を行いました。(参考)高校生では成人年齢が近づくにあたり、期待と不安がともに五割程度で拮抗しており、保護者では期待が24%にとどまり、70%以上の保護者が不安に思っているという結果でした。この結果、子どもは成人になることを積極的にとらえている一方で不安をきちんと感じている子どももいるようです。保護者の方々は不安の方が多いようです。

18歳成人の社会は始まったばかりで親の思いは様々あります。お子さんとたくさん話をして成人の準備をしていただきたいです。今回の座談会が少しでも皆様の参考になりましたら幸いです。(調査広報委員一同)

※令和5年会報第75号は福井県高P連ホームページにてご覧いただけます。



〔参考〕全国高P連・㈱リクルート合同調査  
 「高校生と保護者の進路に関する意識調査結果」より  
 『成人年齢引き下げに関する期待』  
 ☆期待する理由  
 高校生…「自分でできることが広がる」  
 保護者…「十分自立できる年齢である」  
 ★不安に思っている理由  
 高校生…「責任を持ちたくない」  
 ・社会に対して果たすべき責任があることについて不安を感じる意見が多い  
 ・保護者共に「社会の仕組みがよく分からない」といった不安を述べる意見も多い。

# ちよと ぼじやまします!

Introduction

## 鯖江高等学校

令和六年二月七日、鯖江高校へおじゃました。

鯖江高校は鯖江市の中心部に位置する王山古墳群の丘陵地にあり、大正三年に開校した今立郡立今立農学校から歴史が始まり、昭和二十四年に現在の福井県立鯖江高等学校に改称され、平成二十六年には創立百周年を迎えた伝統校です。

偶然にも自分の母校に三十三年振りにおじゃますることになりました。

令和二年に福井県立丹南高等学校と統合し、現在は、全日制普通科三コースと探求科で構成されており、「未来を拓け！」をスローガンに二学科三コース四専攻で多様な学びが充実しています。

スクール・ミッション（使命）として、「鯖江市の参画や協力を得て、様々な学科やコースを併せ持つ強みを生かした教育



学校祭バザー



朝の街頭指導

丹南高校との統合により鯖江市唯一の高校となり、心機一転、生徒・教職員・保護者が一丸となって新しい鯖江高校をつくっていますとのことでした。  
受験シーズンの忙しい中ありがとうございました。  
(羽水高校育成会前会長 笠島慎)

活動を行い、多様な進路に応じた学びを充実させ、生徒一人ひとりの自己実現の達成を目指す。鯖江市内外の恵まれた人的・物的支援を活用した教育活動を通して、地域に信頼され、地域社会や国際社会の発展に主体的に貢献することのできる生徒を育成する。」を掲げ、

一. 真理と正義を愛し、生命と平和を尊ぶ人間を育成する。

二. 勤労を愛し、礼儀と秩序を重んじ、自主的で責任感に富む人間を育成する。

三. 心身ともに健康で、豊かな教養と国際的視野を備えた人間を育成する。

という教育方針の下、日々の教育を進めているそうです。

そして、学業だけでなく部活動も活発で体操部・陸上部・なぎなた部・アーチェリー部・吹奏楽部などは全国レベルで活躍しています。

P.T.A組織は、会長・副会長・会計・委員長・子育ての十一名で役員会を構成し、委員会は総務・進路・広報・生活指導の四委員会構成、特に交通安全指導や講演会などに力を入れているようです。また、

県内の高校では唯一、鯖江市のP.T.A連合会にも参加されて活発にP.T.A活動を行っています。

Introduction

## 若狭東高校

令和五年十月一日、学校祭「彦姫祭」が開催されている若狭東高校におじゃましました。

彦姫とは、学校近くの若狭彦神社、姫神社にちなんでいるとのこと。校門を入ってすぐ、校舎には「祝国民体育大会出場 ポート部 ウエイトリフティング部」の垂れ幕が誇らしげに。その他にもラグビー部、弓道部も強豪です。

若狭東高校は、嶺南地区で唯一の総合産業高校で、農業系の生活創造科と地域創造科、工業系の電気・機械科、商業系のビジネス情報科があります。二〇一九年には創立百周年を迎えた歴史ある学校です。地元では「東高」の愛称で親しまれています。

学校祭の行われているこの日、中庭にはステージがあり、様々な催しがなされていました。今年のテーマは「Show 大夢 (time)」で、私がお伺いした際には生徒 vs 先生のアームレスリング対決の最中で大盛り上がりでした。学校祭では、教員もパフォーマンスをするなど、まさに学校一体となった運営が特徴だそうです。各クラスの個性あふれる垂れ幕も見応えがありました。

職業校らしく、生活創造科のアウトターパンソなど様々な展示もありました。体育館では、P.T.A主催の輪投げブースが設けられていました。ひっきりなしに訪れる生徒たちと、楽しそうにコミュニケーションを取られている姿が印象的でした。まだ暑さが厳しく、賞品のアイスが人気でした。担当のP.T.A委員の皆

この企画は、調査広報委員が直接「ちよとおじゃま」し、伺った話の中から委員独自の感性でこれとは思われるものを紹介していくものです。

さんは、生徒と同じ、学校祭Tシャツで決めています。写真はP.T.A会長の重田さんの後ろ姿です。以前は、飲食ブースの運営をされていたようですが、コロナ禍でも何とかP.T.Aの活動で生徒たちを応援したいと数年前からこの形で学校祭に参加しているそうです。

さて、若狭東高校P.T.Aは、優れた活動を続けてこられており、二〇二〇年度に優良P.T.A文部科学大臣表彰を受賞されています。総務、広報、研修の三委員会活動されておられます。総務委員会は全体の事業運営と予算関係を担当、広報委員会は三回の広報誌発行でP.T.Aや学校活動をPRしています。研修委員会は「姫彦祭」での輪投げ大会を含めた事業をされています。

この日は、学校祭で忙しいなか、重田会長と担当の先生に対応していただき、ありがとうございます！おじゃました。



(若狭高校P.T.A前会長 岩崎正洋)

# 第44回近畿高等学校総合文化祭

## 福いっぱいの文化の花 笑顔の花を咲かせよう!



第四十四回近畿高等学校総合文化祭福井大会が、十一月十五日(金)～二十四日(日)までの十日間、県内各地で開催されます。

この文化祭は、近畿二府八県の高校生が集い、芸術文化の総合的な発展を目指すとともに、生徒相互の交流と研鑽を深めることを目的に行われるもので、福井県での開催は、十年ぶり五回目となります。

十一月十六日(土)に福井県立音楽堂で開催されるメインの総合開会行事をはじめ、全十六部門が福井市、鯖江市、坂井市の三市十二会場で開催されます。

各府県から推薦された高校生がレベルの高い活動を披露しますので、ぜひともお越しください。詳細は下記の二次元バーコードを参照してください。

- 【テーマ標語】** 竹越 鈴夏 (武生商工高等学校)
- 【ポスター原画】** 芳中 柚月 (科学技術高等学校)
- 【テーマ揮毫】** 村田 愛依 (北陸高等学校)
- 【イメージソング】** 作詞:坂井 勇太 (藤島高等学校)  
作曲:藤永 蒼太 (藤島高等学校)



大会公式Instagram 大会公式ホームページ



### インフォメーション

六月十五日(土)に「各校PTA会長会議」が生活学習館にて開催されました。自己紹介の後、協議事項の審議に入りました。研究大会やキャリアガイダンス研修会等の今年度

#### 各校PTA会長会議

の活動について確認し、その後、四つの委員会に分かれて今後の活動計画や役割分担、講師案について協議しました。そして、各委員会からの報告を行い、次回までの宿題や、連絡網をつくり情報交換を行っていくことを確認するなど、貴重で有意義な会議となりました。

### 第21回 広報紙コンクール

## 最優秀賞に 藤島高等学校PTA・科学技術高等学校PTA!

令和6年度広報紙コンクールが4月13日(土)に県生活学習館において開催された。特別審査員に大谷貴洋氏(福井新聞社 編集局整理部長)、安竹隆美氏(河和田屋印刷 営業部)をお迎えして、調査広報委員会の委員と併せた8名が応募のあった26団体の広報紙の審査に当たった。

各校ともに広報担当委員の方々の思いや工夫が感じられた。紙面にマスクなしの生徒の笑顔の写真掲載が増え、その表情からも元気をもらえる広報紙であった。

特別審査員、広報委員の会議の話題の中から、各学校のPTAが今後の紙面づくりの参考になると思われるものを以下に挙げる。

最優秀賞
藤島高等学校PTA 科学技術高等学校PTA
優秀賞
金津高等学校PTA 敦賀気比高等学校父母と教師の会
佳作
丸岡高等学校PTA 大野高等学校PTA 福井商業高等学校PTA 武生高等学校PTA

#### ★学校の特色、特徴をアピールしているか。

##### ◎内容

- ページ数、記事内容、全てにおいてボリュームがある。記事の充実さやレイアウトも含め読み応えがある。
- 表紙にも工夫がある。
- 紙面にQRコードを貼り付け動画を見る楽しみがある。
- ページをめくる誘いが工夫された楽しい広報紙となっている。

# 高校生総合保障制度 発足後30年目を迎えて

平成七年度に発足しました高校生総合保障制度も、毎年多くの加入を頂いており、保護者各位ならびに学校関係者各位のご理解とご協力のもと、当制度は各高校のPTAの事業として推進が図られています。

当制度は一昨年七月から施行された福井県自転車条例に全プラン適応しており、自転車による賠償事故や搭乗中の生徒本人のケガについて大きな補償を設定しています。

ところでこの時期になりますと、当制度に未加入の保護者の方から「入学時に手続きを忘れたので…」、「子どもがクラブ活動を始めたので…」などの理由から中途加入をご希望されるケースがあります。また、加入手続をされていない保護者におかれましては、このような場合にも備えて是非、当制度の加入をご検討いただければ幸いです。

## ○中途加入に関するお問合せ先

高校生総合保障制度事務局  
株式会社アイル保険センター

〒91010003

福井県福井市松本4丁目6番15号

TEL・0776-2313419

(受付時間…9時～18時 土、日、祝日、年末年始除く)

## ○保険金の請求方法

保険金の請求についてはお手元にご加入者証をご用意のうえ、事故受付専用ダイヤル(0120-3300-339)までご連絡ください。

保護者の皆様へ 2024年度版

## 福井県高等学校PTA連合会

適用される割引率※

15% 割引

# 高校生総合保障制度

## ご案内

[こども総合保険+自転車総合保険]

学校の  
休みの日でも

大切なお子さまを補償期間(保険期間)中、1日24時間補償します

ただし、一部の補償は24時間補償ではありません。

- 全プラン、学校より貸与されたタブレットの破損も補償されます。
- 全プラン福井県自転車条例に対応しております。

※随時中途加入を受け付けております。

### 自転車事故等による損害賠償責任も 国内無制限補償! (S-SWプラン)

示談交渉サービス\*付き!

\*示談交渉を行う場合は、被保険者および被害者の同意が必要です。国内のみのサービスとなります。

小学5年男子児童の自転車衝突で母親に約9,520万円の賠償命令(神戸地裁判決)

### 傷害(ケガ)補償

学校生活だけでなく、塾や習い事など、学校が休みの日も含めて24時間補償します。

※医療費助成などによる、自己負担の有無に関わらず、お支払いの対象となります。

### トラブル被害対応補償

いじめ、SNS上での誹謗中傷、ストーカーなどの被害を受けた際、弁護士・臨床心理士への相談費用や、解決のための対策費用を補償します。



学校で嫌がらせに遭い、カウンセリングを受け、弁護士へ解決方法を相談した。



SNSでの悪口の書き込みを削除させるため、弁護士に依頼した。



つきまとい被害に遭い、警察に相談し防犯対策をした。

プランによって補償項目が異なる場合がありますので、詳しくはパンフレットのプラン表をご確認ください。

※割引率について:パンフレットで案内している保険商品の算出基準である保険料(加入者数20名未満の団体における保険料)に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数等に応じて決定します。

引受保険会社: AIG損害保険株式会社